

社会福祉法人 晴山会

障害福祉サービス事業所 (多機能型)

# すみだ晴山苑

生活介護事業 クルン / 放課後等デイサービス事業 キララ

## 《いちにち動物園》

今年もGWの始まり4月29日(祝)に「いちにち動物園」を開催しました。地域の方々に大勢ご参加いただきました。密を避けて定員・時間制での動物とのふれあいを行ったため、入場できなかった方々もお大変申し訳ありませんでした。今後も地域の恒例行事として定着できればと考えています。



## 《マリンバコンサート》





発行／社会福祉法人晴山会  
障害福祉サービス事業所  
すみだ晴山苑

(所在地)  
墨田区八広 5-18-30  
☎03-6657-3417

2023年7月26日

## 【各種委員会より】

### 1、環境整備委員会より（委員長：藤木副主任看護師）

環境整備委員会では、7月31日（月）水害避難訓練、10月～11月地震＋火災想定訓練、2月に火災もしくは地震想定訓練を予定しています。

7月31日は、バスで指定避難場所の前まで移動体験を予定しています。また、訓練中の様子や移動にかかる所要時間などお知らせし、アンケート調査も行いますのでご協力をお願い致します。

利用者様が安全・安心に過ごせるよう、適宜物品のチェックや緊急時の対応についての確認など継続して活動していきます。ご家族の皆さまへ、災害はいつ起きるか予測が難しいことも多々あります。緊急時、ご家族とご本人がどの様に行動するか、時々お話しして頂きますようお願い致します。



### 2、虐待防止・リスク管理委員会より（委員長：広瀬副主任生活支援員）

虐待防止委員会では、現在ヒヤリハット・インシデントが起きてしまった場合は、ホワイトボードに張り出し職員間での周知再発防止への意識付けを行っております。他に、ホワイトボードに虐待に関するリーフレットなどを貼り出し個々の虐待防止に対する意識付けを行い、併せてセルフチェックリストを貼り出し日々の自身の支援・ケアに対して職員が見つめ直せるようにしています。

今後も虐待防止の意識付けや、苑全体での考えの統一を図るためアンケート調査を行いたいと思っています。

ご家族の皆さま虐待や不適切なケア等など、ご心配になる事もあると思います。そのような事があった場合、ご意見をいつでもいただきますようお願い致します。



### 3、研修委員会より（委員長：高橋（健）保育士）

研修委員会では4月に虐待防止研修の伝達講習を行いました。

7月には6月に晴山会研修部で行われたストレスマネジメント研修の伝達講習を行いました。今後は研修部で行われるファーストステップ研修や医療的ケア児支援育成研修への参加を予定しており、外部研修にも積極的に参加したいと考えております。

内部研修は9月に防犯訓練、10月に嘔吐物処理研修、1月に救急救命講習を行う予定です。内部研修もスタッフの意見を取り入れながら内容を充実させていければと考えております。



## 《たなばた飾り》



昨年度から職員の提案で、苑の玄関先でたなばた飾りを始めました。地域の小中高生から高齢者の皆さんが、たくさんの「たんざく」に願いを書いてくれました。もちろん苑の利用者さんの願いも、一緒に飾られています。



《100枚を超える「たんざく」が集まりました》

## 【各担当より】

### 1、クルンより（主任：鹿間）

新型コロナウイルスで制限されていたクルンのいろいろなイベントが、3年ぶりの再開となりました。先日開催されたプロ演奏者のマリンバコンサートは演奏に合わせて皆さんが歌ったり、実際にマリンバに触れて音を楽しんだり優しい音色に癒されたひとときでした。

いちにち動物園では昨年より規模を広げ、動物とのふれあいの他に利用者の皆さんがデザインから考え制作したハーバリウムボールペンの販売、家族会のバザー、野菜販売なども行い改めてたくさんの方にクルンを知って頂く良い機会となりました。

七夕では七夕飾り用の笹を玄関先に飾り、皆さんとお願い事を書いた色とりどりの短冊を飾ると、近隣の方も短冊を飾ってくださり日を追うごとに増え立派な笹飾りになっていました。そして延期となっていたバスドライブも実施し、秋の外出活動も現在企画中です。秋祭りも復活します。皆さんのご参加をお待ちしています。また、今年度よりクルンで実習を希望される学生の皆さんには《実習のしおり》をお渡ししてい

ます。学校生活とクルンの違いや、クルンの1日の流れ、持ち物、ご利用に際して提出していただく書類（見本）などをわかりやすくお伝えするしおりとなっています。最後に、新型コロナウイルスが5類に位置付けられ、施設の対応も緩和されるのでは？とお問い合わせを頂きますが、以前と変わらずショートステイ明けでの直接の通所利用、通院後からの通所利用はお控えください。また体調不良の際は急なご連絡となりますが早退対応となります。重ねてお願いいたします

### 2、キララより（主任：中村）

放課後等デイサービスの制度についてお伝えしていこうと思います。ここはどうなっているの？など気になることがありましたら中村までご連絡ください。

Q 重心型の事業所の定員はなぜ5名なの？

A 重心型の事業所の最低人数は5名からとなっているからです。また定員を増やすことも可能ですが、増やすほど利用料が下がる制度設計になっていますので定員を増やしても増収は見込めず追加で職員を雇うことが難しくなっています。また一人当たりの占有面積の基準があり、ホールの大きさで定員を増やせない事業所もあります。

Q 職員さんの基準はあるの？

A 配置基準というものがあります。重心型は児童指導員か保育士1名と看護師1名機能訓練担当職員1名（訓練する時間のみでOK）となっています。また児童発達支援管理責任者（キララだと中村のこと）は現場職員の数に入りません。つまり、5名の定員に対して2名（保育士 or 児童指導員+看護師）の配置が重心型の配置基準になります。

さらに職員を増やすには加配加算を算定することが一般的です。キララでも児童指導員等加配加算を算定し、一人職員を増やしています。看護師についても同様の加配加算がありますが、多くの医療的ケアの実施実績が必要となっています。

### 3、看護より（主任：小林）

コロナが再感染・再々感染している中、本格的な夏到来です。

すでに、熱中症で搬送されているケースが多くあります。湿度も高く、汗ばんだ身体をクーラーで冷やし体調を崩す場合もあります。

苑でも…コロナ感染対策と暑さ対策・冷房対策を継続して、利用環境に十分配慮していきたいと思います。

### 4、リハビリより（伊藤）

新型コロナ感染症の5類への変更により、当施設内外での交流や活動が活発化しています。そのため感染リスクが高まっているとも言えるため、リハビリテーションでは利用者の体調や疼痛を細心の注意で観察し、安全なかつ効果的な運動療法の提供を心がけております。イベントも企画されていますので利用者の皆様の秘めた能力や特技を發揮し活躍できるよう、理学療法士と作業療法士で連携を取りながら機能訓練に取り組んでおります。引き続き、腰痛予防や関節の痛みなどの二次障害予防にも力をいれていきます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



《マリンバコンサートの一コマ》



《いちにち動物園販売の様子》



《リハビリ会の様子》

